

平成28年度 事務事業評価シート

<b>事務事業名</b>		黒門小学校大規模改修					所管	教育委員会 庶務課		
<b>事務事業の概要</b>	行政計画	事業NO.	242	計画事業名	区有施設の老朽化対策			事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標] IV-2. 行政経営の推進								
		[小 柱]								
		[施 策]								
	根拠法令等	条例・規則	[法令等名]	台東区教育委員会事務局処務規則第2章第10条					[事業開始] 平成27年度 [終了予定] 平成30年度	
	事業対象	台東区立黒門小学校								
	事業目的	安全で良好な教育環境の維持								
	事業内容	黒門小学校の校舎棟は築後85年以上が経過し、建築・設備の老朽化が進行している。そのため、電気・空調・給排水等の基幹設備の更新を図るとともに、震災復興小学校としての歴史的・文化的価値の保存にも配慮した教育環境の整備を行う。 平成27年度 黒門小学校大規模改修実施設計 平成28年7月～31年3月 黒門小学校大規模改修工事								
委託の有無	全部委託	委託内容	設計業務の委託							
補助金の有無	なし									
<b>事務事業の実績</b>	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	25年度	26年度	27年度			
	活動指標	設計・工事(改修工事面積)	m <sup>2</sup>	3,142	-	-	設計			
		成果指標	工事進捗率	%	59.0	-	-	0		
	決算額 (単位:千円)				-	-	16,459			
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			-	-	5,752			
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			-	-	16,459			
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			-	-	0			
		総経費			-	-	22,211			
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			-	-	0			
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			-	-	0			
一般財源(区負担額)			-	-	22,211					
前回評価から改善した事項	なし									
<b>評価の視点</b>	評価	評価の理由								
	必要性	3	設置者である区の責務として、義務教育施設の予防保全と教育環境の向上は必要不可欠である。							
	効率性	3	施設の劣化具合・学校要望等を考慮して工事の優先順位を設定し、経費節減に努めている。							
	手段の適切性	4	既存不適格建築物の課題解消、復興小学校の意匠継承、居ながら工事による効率的な工区分け等を総合的に勘案した設計が、専門的な視点から適切に提案されている。							
	目的達成度	4	改修工事の実実施設計が限られた期間内に完了している。							
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)							評価結果	今後の方向性		
黒門小学校は築後80年以上が経過した既存不適格の建築物であり、老朽化対策による内外装の改修、給排水等基幹設備の更新、消防法上必置となる防火扉設置、バリアフリーへの対応を図るとともに、現代の社会要請に即した良質な教育環境を整備しなければならない。								維持		
								拡大改善 維持 縮小 廃止・終了		